

## 第3章 計画の基本的な考え方

### 1 計画の基本理念

今後ますます高齢化が進む中、介護を必要とする高齢者や認知症を有する高齢者、医療を必要とする高齢者が増えていくことが予測されるため、高齢者一人ひとりが住み慣れた地域で安心して暮らすことのできる環境の整備が必要です。

本市では、平成22年12月に第4次和泉市総合計画の後期基本計画を策定し、基本構想において「人がきらめき 共に育む 元気なまち・和泉」を将来像に掲げています。

また、第5期介護保険事業計画では「地域で取り組む “共に生き 共にすごせるまち・和泉”」を将来イメージに掲げ、誰もが安心して暮らせる地域づくりをめざしてきました。

本計画は、団塊の世代が後期高齢期を迎える平成37年（2025年）に向けて、医療、介護、介護予防、住まい及び自立した日常生活の支援が包括的に確保される「地域包括ケアシステム」の構築に取り組む最初の計画となります。

そのため、本市がこれまで保健・医療・福祉・介護など様々な分野で市民・団体・事業所等と連携を図り、高齢者誰もが安心して暮らせるまちづくりに取り組んできた内容を継承するとともに、新たな課題に対しても迅速に対応していきます。

本計画においては新たに以下の3つの基本理念及び将来像を掲げ、誰もが安心して暮らせる地域づくりをめざします。

○人かがやき、心身ともに健やかな状態で、自分で健康をつくることのできる市民を増やし、人生を豊かに送る活動的な75歳をめざします。

○健康寿命を延ばし、元気な85歳をめざします。

○超高齢社会に向けて、地域包括ケアを充実させ、お互いに交流し、支え合い、要介護状態になっても住み慣れた地域で、安心して生きがいを持って、支え合える社会をめざします。

【めざすべき都市の将来像イメージ】

**地域で取り組む**

**“共に生き 共に助け合い 共に支え合えるまち・和泉”**

## 2 計画の基本目標

本計画は、医療、介護、介護予防、住まい及び自立した日常生活の支援が包括的に確保される「地域包括ケアシステム」の構築することを目標に5つの基本目標のもと、計画を推進していきます。

### 基本目標1 健康寿命の延伸に向けた取り組みの推進

高齢期における健康づくりはもちろんのこと、すべてのライフステージにおける市民一人ひとりの主体的な健康づくりや生活習慣病予防に関わる活動を支援し、健康寿命の延伸に取り組めます。

また、新しい介護予防・日常生活支援総合事業の円滑な実施に取り組むとともに、これまで行われてきた様々な介護予防に関する取り組みのさらなる推進をめざします。

### 基本目標2 高齢者の尊厳に配慮したケア対策の推進

すべての高齢者の人権の尊重に向け、高齢者虐待の防止や、今後ますます増えることが予測される認知症高齢者対策の推進に取り組み、高齢者の尊厳に配慮したまちづくりに取り組めます。

また、高齢者の生活やニーズ、問題等に対する市民の理解を促進し、市民や団体、事業所等と連携を図り、虐待の早期発見、認知症高齢者を地域で見守るネットワークの強化に努めます。

### 基本目標3 地域包括ケアの推進

地域包括ケアシステムの構築にあたって、中核的な役割を果たす地域包括支援センターの機能強化を図ります。

また、本市は「和泉市市民を中心とした医療と介護の連携推進条例」の制定、「和泉市医療と介護の連携推進審議会」を設置するなど、早い時期から医療と介護の連携に着目し、様々な関係機関と連携のもと、取り組んできました。

医療と介護の連携は、支援を必要とする高齢者にとって必要不可欠なものであることから、さらなる充実に取り組んでいきます。

さらには、地域が一体となった高齢者を支えるまちづくりを積極的に展開していきます。

## **基本目標4 高齢者の生きがい・安心のある暮らしの実現**

高齢者がいきいきと心豊かに過ごせるように、地域でのふれあい交流や生涯学習などを支援し、生きがいづくりを推進するとともに、高齢者自身の知識や経験、技能等を生かして積極的に社会参加ができる環境づくり、地域活動の担い手として活躍できる環境づくりを進めます。

また、高齢者が住み慣れた地域で自立した生活が送れるように、高齢者のニーズや今日の社会動向等に即した在宅サービスの展開や住宅環境の整備に努めます。

## **基本目標5 介護サービスの質の向上と介護保険事業の適正な運営**

高齢者が介護を要する状態になっても、必要に応じて安心して介護サービスが利用できるように、介護サービス事業者への指導・助言等を行うとともに、介護支援専門員への支援を進めます。

また、介護保険をはじめとする各種サービスの利用促進のための周知・啓発や、高齢者等が身近な地域で気軽に相談ができる体制づくりを関係機関と連携を図りながら、引き続き取り組んでいきます。

さらに、適正な要支援・要介護認定に努めるとともに、大阪府国民健康保険団体連合会の縦覧点検表の活用をはじめ、ケアプランチェック、介護給付費通知などの取り組みを充実することで介護給付の適正化に努めていきます。

### 3 施策の展開

「地域で取り組む“共に生き 共に助け合い 共に支え合えるまち・和泉”」の実現をめざして、次のような体系で施策・事業を展開します。

【めざすべき都市の将来像イメージ】

#### 地域で取り組む“共に生き 共に助け合い 共に支え合えるまち・和泉”

##### 基本目標1 健康寿命の延伸に向けた取り組みの推進

- (1) 生涯を通じた健康づくり活動の推進
- (2) 新しい介護予防・日常生活支援総合事業の実施

##### 基本目標2 高齢者の尊厳に配慮したケア対策の推進

- (1) 高齢者虐待の防止
- (2) 認知症高齢者対策の推進
- (3) 成年後見制度の推進

##### 基本目標3 地域包括ケアの推進

- (1) 地域包括支援センターの機能の充実
- (2) 総合的な地域ケア体制の充実
- (3) 医療と介護の連携強化
- (4) 高齢者セーフティネットの推進

##### 基本目標4 高齢者の生きがい・安心のある暮らしの実現

- (1) 高齢者の積極的な社会参加の推進
- (2) 地域での生活の自立支援
- (3) 高齢者の居宅ニーズに対応した住まいの供給

##### 基本目標5 介護サービスの質の向上と介護保険事業の適正な運営

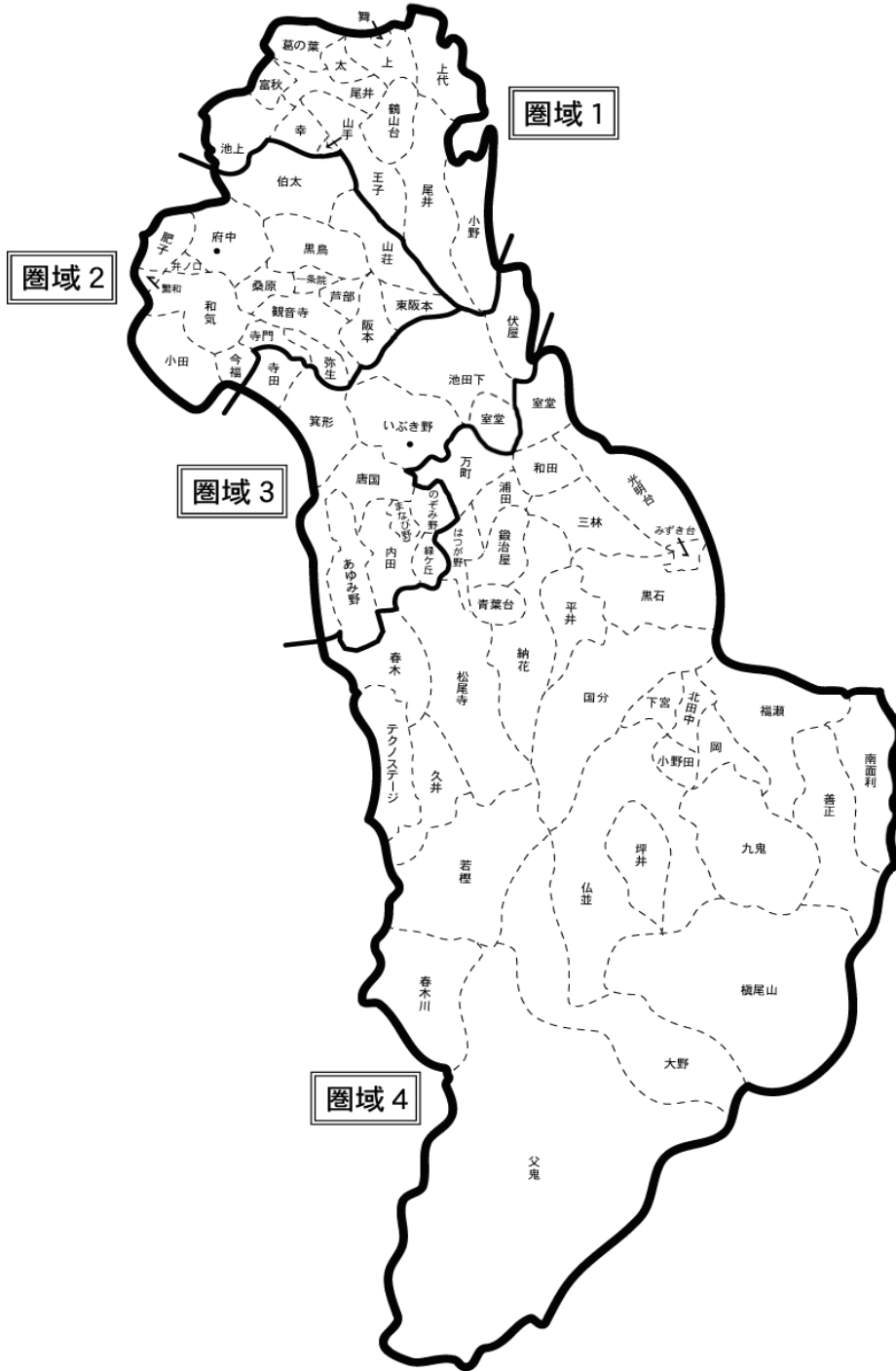
- (1) サービスの質の向上
- (2) 利用者本位のサービス提供の推進
- (3) 介護保険事業の適正な運営
- (4) 低所得者対策の推進

4

# 日常生活圏域について

日常生活圏域の設定にあたって、これまでと同様に4圏域とします。

【日常生活圏域】



(1) 日常生活圏域毎の概要

圏域	圏域の概況	平成 26 年3月末人口		
		総人口	65 歳以上	高齢化率
圏域 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>●JR北信太駅と信太山駅を結ぶ地域で、旧市街地と公団住宅から構成されている。</li> <li>●高齢者世帯が居住する市営住宅も多く、この地域全体の高齢化率を引き上げている。</li> <li>●信太・富秋中学校区。</li> <li>●人口は平成 26 年3月末で 35,707 人、高齢化率は 25.2%と、4圏域の中で最も高い。</li> </ul>	信太中学校区		
		22,809	5,927	26.0%
		富秋中学校区		
		12,898	3,058	23.7%
	合計	35,707	8,985	25.2%
圏域 2	<ul style="list-style-type: none"> <li>●市役所本庁舎が立地し、JR和泉府中駅を中心とした旧市街地。</li> <li>●商店街や大規模小売店、2つの総合病院等も立地し、交通網も発達し、生活圏域が確立されている。</li> <li>●和泉・郷荘中学校区。</li> <li>●人口は平成 26 年3月末で 57,776 人と4圏域の中で最も多い。高齢化率は 21.6%。</li> </ul>	和泉中学校区		
		31,272	6,899	22.1%
		郷荘中学校区		
		26,504	5,568	21.0%
	合計	57,776	12,467	21.6%
圏域 3	<ul style="list-style-type: none"> <li>●総合計画の中部地域の北側の地域で、丘陵部には面的にニュータウンが広がる地域。</li> <li>●シティプラザが立地し、泉北高速鉄道泉中央駅及び光明池駅の北部。</li> <li>●北池田・石尾中学校区。</li> <li>●市内で最も開発が進んでおり、人口増加が多い。人口は平成 26 年3月末で 46,175 人、高齢化率は 16.5%と4圏域の中で最も低い。</li> </ul>	北池田中学校区		
		26,255	4,133	15.7%
		石尾中学校区		
		19,920	3,508	17.6%
	合計	46,175	7,641	16.5%
圏域 4	<ul style="list-style-type: none"> <li>●総合計画の中部地域の南側及び南部の地域で、全体的に農林業の比率が比較的高く、豊かな緑が広がる地域。</li> <li>●南部リージョンセンターが立地し、泉北高速鉄道泉中央駅及び光明池駅の南部。</li> <li>●南池田・光明台・南松尾・榎尾中学校区。</li> <li>●人口は平成 26 年3月末で 47,621 人、高齢化率 21.9%。しかし、南松尾校区や榎尾校区では高齢化率が 30%を超えている。</li> </ul>	南池田中学校区		
		20,680	3,983	19.3%
		光明台中学校区		
		17,706	3,569	20.2%
		南松尾中学校区		
		3,134	1,016	32.4%
榎尾中学校区				
6,101	1,867	30.6%		
	合計	47,621	10,435	21.9%

(2) 日常生活圏域毎の施設・介護保険サービス事業所の状況

圏域	中学校区	地域包括支援センター(か所)	いきいきネット 相談支援センター(か所)	施設サービス			地域密着型サービス		
				老人福祉施設(ベッド数)	老人保健施設(ベッド数)	療養型医療施設(ベッド数)	グループホーム(定員)	小規模多機能型(定員)	小規模特養(定員)
圏域1	信太		1	70	60				
	富秋	1	1				18		
	合計	1	2	70	60	0	18		
圏域2	和泉		1		120		18	25	
	郷荘	1	1	110		48			29
	合計	1	2	110	120	48	18	25	29
圏域3	北池田	1	1	120					
	石尾			50		90	18	25	
	合計	1	1	170	0	90	18	25	
圏域4	南池田		1		80				
	光明台								
	南松尾	1	1		180				
	槇尾		1	50		80	18		
	合計	1	3	50	260	80	18		
全市		4	8	400	440	218	72	50	29

圏域	中学校区	居宅介護サービス						通所介護	
		居宅介護支援(事業所数)	訪問介護(事業所数)	訪問入浴(事業所数)	訪問看護(事業所数)	訪問リハビリ(事業所数)	事業所数	定員	
圏域1	信太	5	8		2		8	150	
	富秋	4	9		1		3	50	
	合計	9	17		3		11	200	
圏域2	和泉	8	15		1	1	8	187	
	郷荘	8	9		1		11	190	
	合計	16	24		2	1	19	377	
圏域3	北池田	3	3	1	1		8	115	
	石尾	10	8		2		7	216	
	合計	13	11	1	3		15	331	
圏域4	南池田	7	6		4		1	10	
	光明台	3	2				1	30	
	南松尾	1	3		1	1			
	槇尾	3	2		1		2	65	
	合計	13	13		6	1	4	105	
全市		51	65	1	14	2	49	1,013	

注) 定員については、介護予防サービスを併せて提供している事業所もあるため、居宅介護サービスと介護予防サービスが重複した定員数となっています。

圏域	中学校区	居宅介護サービス							
		通所リハビリ		短期入所生活介護		短期入所療養介護 (事業所数)	福祉用具貸与 (事業所数)	福祉用具販売 (事業所数)	特定施設 (定員)
		事業所数	定員	事業所数	定員				
圏域1	信太			1	20	1	1	1	
	富秋								
	合計			1	20	1	1	1	
圏域2	和泉	1	140			1	2	2	
	郷荘			2	22	1			
	合計	1	140	2	22	2	2	2	
圏域3	北池田	1	40	1	20				50
	石尾	1	60	1	2	1	4	4	
	合計	2	100	2	22	1	4	4	50
圏域4	南池田					1	3	3	
	光明台						1	1	
	南松尾					2			
	槇尾			1	20	1			
	合計			1	20	4	4	4	
全市		3	240	6	84	8	11	11	50

注) 定員については、介護予防サービスを併せて提供している事業所もあるため、居宅介護サービスと介護予防サービスが重複した定員数となっています。

圏域	中学校区	介護予防サービス							
		訪問介護 (事業所数)	訪問入浴 (事業所数)	訪問看護 (事業所数)	訪問 リハビリ (事業所数)	通所介護		通所リハビリ	
						事業所数	定員	事業所数	定員
圏域1	信太	8		2		8	150		
	富秋	8		1		3	50		
	合計	16		3		11	200		
圏域2	和泉	14		1	1	6	167	1	40
	郷荘	8		1		10	155	2	60
	合計	22		2	1	16	322	3	100
圏域3	北池田	2		1		7	80	1	40
	石尾	8		1		6	206	1	72
	合計	10		2		13	286	2	112
圏域4	南池田	6		4		1	10		
	光明台	2							
	南松尾	3		1	1				
	槇尾	2		1		2	65	1	49
	合計	13		6	1	3	75	1	49
全市		61	0	13	2	43	883	6	261

注) 定員については、居宅介護サービスを併せて提供している事業所もあるため、居宅介護サービスと介護予防サービスが重複した定員数となっています。



圏域	中学校区	介護予防サービス					
		短期入所生活介護		短期入所療養介護 (事業所数)	福祉用具貸与 (事業所数)	福祉用具販売 (事業所数)	特定施設 (定員)
		事業所数	定員				
圏域1	信太	1	20	1	1	1	
	富秋						
	合計	1	20	1	1	1	
圏域2	和泉			1	2	2	
	郷荘			1			
	合計			2	2	2	
圏域3	北池田						50
	石尾	1	2	1	1	2	
	合計	1	2	1	1	2	50
圏域4	南池田			1	3	3	
	光明台				1	1	
	南松尾			2			
	槇尾	1	20	1			
	合計	1	20	4	4	4	
全市		3	42	8	8	9	50

注) 定員については、居宅介護サービスを併せて提供している事業所もあるため、居宅介護サービスと介護予防サービスが重複した定員数となっています。

### (3) 日常生活圏域毎の要支援・要介護認定者の状況

圏域	要支援・要介護認定者数								構成		
	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	軽度	中度	重度
圏域1	336	265	183	226	184	189	150	1,533	784 51.1%	410 26.7%	339 22.1%
圏域2	414	334	231	307	288	215	191	1,980	979 49.4%	595 30.1%	406 20.5%
圏域3	244	206	174	188	200	173	130	1,315	624 47.5%	388 29.5%	303 23.0%
圏域4	307	268	175	276	256	193	160	1,635	750 45.9%	532 32.5%	353 21.6%
全市	1,301	1,073	763	997	928	770	631	6,463	3,137 48.5%	1,925 29.8%	1,401 21.7%

注) 平成26年4月現在。全市には圏域不明(住所地特例等)を含みます。  
 軽度は要支援及び要介護1、中度は要介護2及び要介護3、重度は要介護4及び要介護5  
 下段は認定者総数に占める割合

### (4) 日常生活圏域毎の認知症高齢者の状況

圏域	認知症ランク別構成										
		自立	I	IIa	IIb	IIIa	IIIb	IV	M	不明	合計
圏域1	(人)	527	248	155	282	159	40	87	3	11	1,512
	(%)	34.9	16.4	10.3	18.7	10.5	2.6	5.8	0.2	0.7	100.0
圏域2	(人)	605	386	174	362	264	49	119	3	10	1,972
	(%)	30.7	19.6	8.8	18.4	13.4	2.5	6.0	0.2	0.5	100.0
圏域3	(人)	340	252	135	243	186	35	85	4	19	1,299
	(%)	26.2	19.4	10.4	18.7	14.3	2.7	6.5	0.3	1.5	100.0
圏域4	(人)	469	324	151	297	224	41	95	3	15	1,619
	(%)	29.0	20.0	9.3	18.3	13.8	2.5	5.9	0.2	0.9	100.0
住所地 特例	(人)	17	15	14	27	20	3	10	0	0	106
	(%)	16.0	14.2	13.2	25.5	18.9	2.8	9.4	0.0	0.0	100.0
全市	(人)	1,958	1,225	629	1,211	853	168	396	13	55	6,508
	(%)	30.1	18.8	9.7	18.6	13.1	2.6	6.1	0.2	0.8	100.0

注) 全市には圏域不明(住所地特例等)を含みます。  
 不明には転入により要介護等認定を引き継いだ人を含みます。  
 注) 下段は認定者総数に占める割合